

# 平成26年度全国高等学校総合体育大会 開催基本方針

## 1 開催のねらい

全国高等学校総合体育大会は、高等学校教育の一環として高校生に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、高校生相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成することを目的とする。

南関東四都県（東京都、千葉県、神奈川県、山梨県）開催に当たっては、本大会の目的を踏まえつつ、世界を目指すアスリートの育成に寄与する競技力の向上を図るとともに、「スポーツ・フォア・オール」の実現に向けたスポーツの振興、ひいては都民・県民活力の向上等に資するものとする。

また、四都県がそれぞれの特色を活かしながら、連携協力して大会運営を創意工夫し、合同開催における効率的で持続可能な新たなモデルの構築と全国への発信を目指す。

## 2 基本方針

### (1) 競技力の向上とスポーツの振興

本大会を契機に運動部活動や地域でのスポーツ活動の推進等によりジュニア層の競技力の向上に取り組み、世界で競い合えるアスリートの育成につなげ、都民・県民に夢と希望、活力を与えるとともに、スポーツに対する意欲・関心・理解を促進し、生涯を通じたスポーツの振興を推進する。

### (2) 連携・協働の強化

大会の開催準備・運営に当たっては、南関東四都県がそれぞれの特色を活かしながら、相互に連携し協力体制を確立する。また、広く都民・県民の理解を得て各関係機関・団体等と緊密に連携・協働し、万全を期して進めていく。

### (3) 高校生活動の展開

本大会の主役である南関東四都県の高校生たちが、大会の準備・運営・支援活動に携わり、自らの手で、若さと情熱にあふれる高校生最大のスポーツの祭典にふさわしい「する・観る・支える」スポーツの大会として作り上げ、多くの感動や達成感を味わうことができるよう、一人一役活動の積極的な展開を推進する。

### (4) 様々な交流を通じた地域の魅力発信

全国から訪れる多くの人々を温かいおもてなしの心をもって迎え、様々な交流を通じて高校生同士が友情を育み、参加者の心に残る夢と感動にあふれる大会を目指す。また、南関東各都県の多様な魅力を積極的に発信し、地域の活性化を促進する機会とする。

### (5) 効率的で人と環境に優しい大会運営

南関東四都県及び関係機関・団体等の相互協力の下、大会を支える組織や施設・設備等、人的・物的資源を最大限に有効活用し、選手にとって最適な競技会場等の環境を整備するとともに、効率的で効果的な大会運営に努める。また、リサイクルの徹底など環境美化活動を積極的に展開し、人と環境に優しいクリーンな大会を目指す。